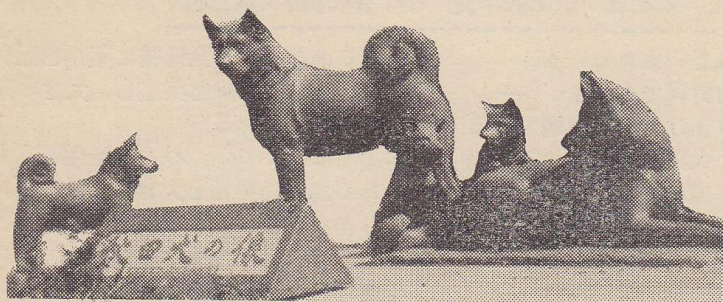


広報 おおだて

(104号)

編集と発行 大館市役所



大館市の人口 62,955
世帯数 14,188 (9月1日現在)

目の愛護

10日は目の愛護デーです。

最近、小中学生に目のわるい子どもがふえて関係者を心配させています。

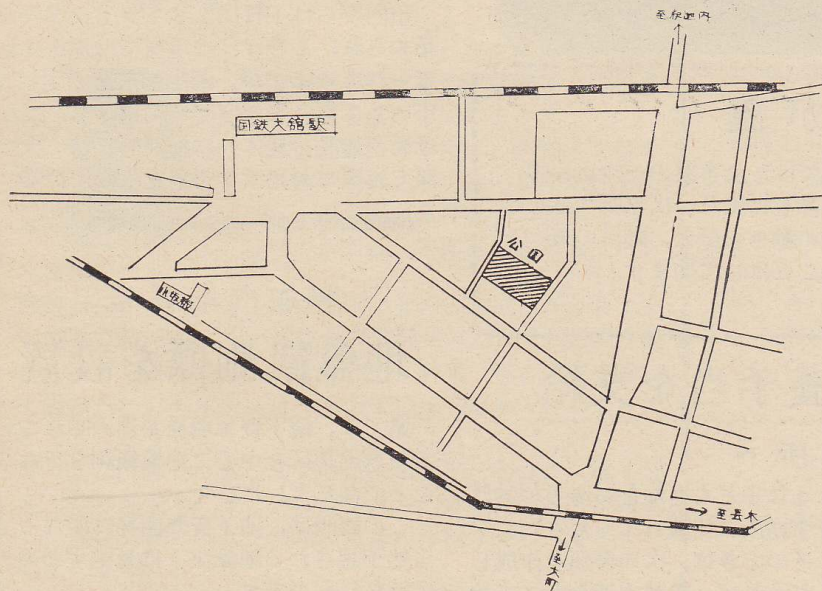
その原因としてテレビがあげられています。画面のタテの長さの6倍から10倍の距離をおいてみるのが適当とされています。(14インチテレビの場合は1メートル半から2メートルの距離)

そのほか、テレビを長時間にわたって続けて見ないこと、なるべく時間をくぎって目を休めながら見るようにしたり、テレビの高さを目の位置より下において見ることも目を護り、近視を防ぐことになりますので、おとなも、子どももお互いに注意しあいましょう。

一丁目にも 児童公園を新設



位置



市では昨年、新町に「柳町児童公園」をつくり、子どもたちから大変好評を得ておりますが、ことしは、一丁目にも児童公園をつくり、御成町方面の子どもさんたちにも大いに利用していただくことになりました。

工事も順調に進み、いまではスベリ台ブランコ、グローブジャングル、などの施設も出来上り、工事が進行中にもかかわらず、子どもたちがわんさとおしかけいまから人気の的になっています。

完成するのは10月の末頃ですが、それまでは、なるべく使用しないでくださいと、市の都市計画係ではのぞんでいます。

赤い羽根

共同募金はじまる

—— 1人1人が協力しあおう ——

ことしも10月1日から31日まで、赤い羽根をシンボルにした共同募金運動がはじまります。

運動の主旨は、国民おたがいの力で、世の中のふしあわせをなくし、明るい地域社会を築きあげようとするものです。

今年度の大館市の目標額は129万5千円になっておりますが市では、この目標額を、大口募金、毎戸募金、街頭募金の方法で達成することになっていますので、市民各位のご協力をお願いします。

